

## 「電子黒板機能付きデジタルテレビ」操作方法ガイド

電子黒板機能をデジタルテレビで使用するためのガイドです。

「電子黒板機能付きデジタルテレビ」

## 【電子黒板機能付きデジタルテレビ】とは？

UCHIDA

【電子黒板機能付きデジタルテレビ】では、テレビ放送のほかにコンピュータや教材提示装置を利用すれば、動画やソフトウェア等のコンテンツ、教科書やサンプル・教材等の実物を授業で活用できます。



プラズマテレビ画面上から、コンピュータ画面を操作できます！

大画面で情報共有！  
クラス全体で一斉確認できます！

マーキングで伝えたいポイントが明確化！  
板書作業の効率化にもなります！

電子黒板ユニットの取り外しが可能！  
黒板に貼り付けて簡単に使用できます！



## 【電子黒板】で授業の幅が広がります

# 電子黒板の利用方法

【電子黒板機能付デジタルテレビでは主に3つの利用方法があります。】

## 電子黒板として活用する



電子黒板を使ってみたい!



## 黒板やホワイトボードで活用する



黒板で電子黒板を使いたい!



## テレビ放送を見る



テレビ放送が見たい!



# 電子黒板として活用する

【デジタルテレビを電子黒板として利用する方法をご紹介します。】

電子黒板を使ってみたい!



### 授業を行う前の準備

製品を確認しましょう

コンピューターと  
インタラクティブユニットの接続

コンピューターとデジタルテレビの接続

音声ケーブルの接続

電源を入れましょう

マウスペンの準備

「e-黒板アシスタント」を起動しましょう

画面位置設定(キャリブレーション)  
をしましょう

画面位置設定する上での注意点

取扱上のご注意

# 製品の確認をしましょう

UCHIDA

【下図のようにきちんと接続されているか確認して下さい。】

## 製品の正面図



## 製品の背面図



※写真のテレビはパナソニック製になります。

# 接続しましょう

## コンピューターとインタラクティブユニットの接続

UCHIDA

【コンピューターとインタラクティブユニットをUSBケーブル(e-黒板専用)で接続します。】

### コンピューター

コンピューターのUSB差込口に、USBケーブル(e-黒板専用)を接続します。

Windows 2000 SP4以上  
Windows XP SP2 (推奨)  
Windows Vista  
RAM: 512MB以上  
(1024MB以上推奨)

電子黒板を使用するのに必要なスペックです。



### インタラクティブユニット

インタラクティブユニットに接続されているUSBケーブル(e-黒板専用)です。

インタラクティブ  
ユニット



### コンピューター



### インタラクティブユニット



※ここからUSBケーブル(e-黒板専用)が出ています。

# 接続しましょう

## コンピューターとデジタルテレビの接続

UCHIDA

【コンピューターとプラズマディスプレイをRGBケーブルで接続します。】



コンピューターの「RGB」差込口に、RGBケーブルを接続します。



プラズマディスプレイに接続されているRGBケーブルとコンピューターを接続します。



# 接続しましょう

## 音声ケーブルの接続

UCHIDA

【コンピューターとプラズマディスプレイを音声ケーブルで接続します。】



コンピューターの「音声出力」差込口に、音声ケーブルを接続します。



コンピューターには、差込口にスピーカーのマークが記されているものもあります。



プラズマディスプレイに接続されている音声ケーブルとコンピューターを接続します。



# 電源をいれましょう

UCHIDA

【デジタルテレビとコンピューターの電源を入れます。】

## デジタルテレビの電源を入れましょう

①デジタルテレビの電源を入れます。



本体のボタンを直接押すか、リモコンの中の赤い「電源」ボタンを押します。



電源ボタン

※写真のテレビはパナソニック製になります。

## コンピューターの電源を入れましょう

②準備したコンピューターの電源を入れます。



# マウスペンを準備しましょう

UCHIDA

【電子黒板使用時にマウスやキーボードの代わりに使用する専用ペンです。】

## マウスペンを準備しましょう

- ①マウスペンに単三電池をセットしましょう。
- ②「マウスペン」のキャップを回してあけます。電池を1つプラス(+ )の側を下側に向けて挿入し、キャップを閉じます。

ここがキャップです。  
回すと外れます。



# 「e-黒板アシスタント」を起動しましょう

UCHIDA

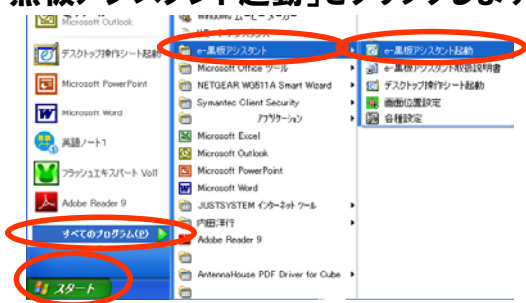
## 「e-黒板」を起動しましょう

①コンピューターのデスクトップアイコン「e-黒板アシスタント起動」をダブルクリックします。

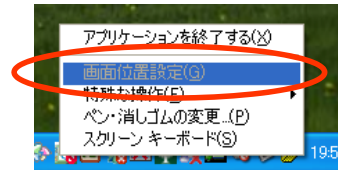


または

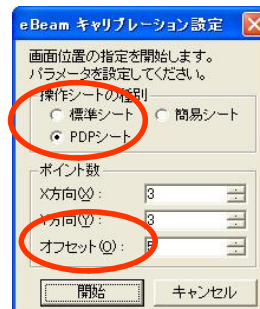
①「スタート」メニューから「すべてのプログラム」→「e-黒板アシスタント」→「e-黒板アシスタント起動」をクリックします。



②タスクバーの  アイコンをクリックして、画面位置設定をクリックします。



③「キャリブレーション設定」ダイアログボックスが表示されますので、「PDPシート」を選択して、「開始」をクリックします。



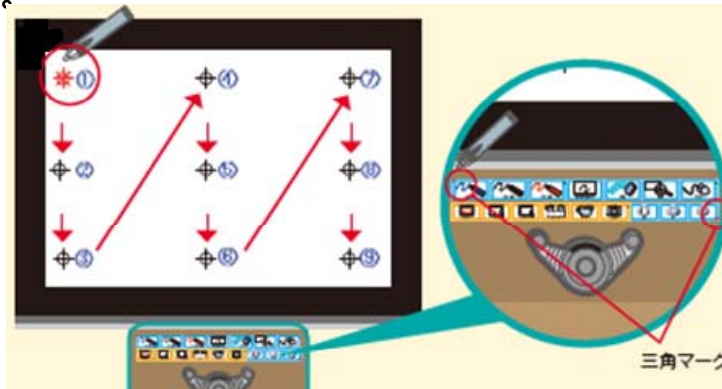
# 画面位置設定(キャリブレーション)をしましょう

UCHIDA

## 画面位置設定(キャリブレーション)をしましょう

「赤い位置マーク」をマウспенで押します。押す度に赤い位置マークが移動するので、ひとつひとつ順番に押していきます。

これで投影された画像とコンピューター画面位置設定(キャリブレーション)が行われます。

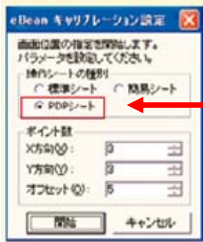


画面位置設定はうまくできましたか？  
途中で画面位置がずれてしまった場合はもう一度行いましょう。

# 画面位置設定する上での注意点

UCHIDA

**Point!** デジタルテレビの場合は、PDPシートをチェックすることを忘れないでください。次回利用(PC電源OFF後でも)からはアイコンのダブルクリックだけで利用可能(再キャリブレーションの必要なし)となります。



「PDPシート」にチェックを入れ「開始」ボタンをクリックします。

**Point!** 綺麗に画面位置設定するには、赤い位置マークの中心をプラズマディスプレイとマウスペンが90度の角度になるように押していきます。



【プラズマディスプレイを側面から見た場合】

# 取扱い上のご注意

UCHIDA

## 電子黒板取扱い上のご注意その①

**Point!** インタラクティブユニットの上側をふさいだり、遮へいしないようにしてください。誤作動の原因になります。



## 電子黒板取扱い上のご注意その②

**Point!** インタラクティブユニットに直射日光等の強い光が直接当たらないようにしてください。誤作動の原因になります。



# 黒板やホワイトボードで活用する

UCHIDA

【インタラクティブユニットを専用台から外して、他の教室等で電子黒板を利用する方法をご紹介します。】

黒板で電子黒板を使いたい！



## 授業を行う前の準備

インタラクティブユニットの取り外し



コンピューターとユニットの接続

コンピューターとプロジェクタの接続

音声ケーブルの接続

電源を入れる/投影位置の調整

操作シート貼付け/マウスペンの準備

ソフト(e-黒板アシスタント)の起動

画面位置の設定

接続・操作方法

# インタラクティブユニットの取り外し

UCHIDA

【電子黒板ユニットは取り外しが簡単！他教室のプロジェクターで利用してみましょう】

専用台からユニットを取り外します

- ①専用台についているユニット部を吸盤ブラケットから取り外します。



吸盤ブラケット

- ②ユニット裏にある2つのツメにマグネットブラケットを引っ掛け、マグネットブラケットを押します。



インタラクティブ  
ユニット

マグネットブラケット

- ③ユニットとマグネットブラケットが接続されました。



ここから先の接続・操作方法是別冊  
【「e-黒板/e-黒板アシスタント」  
操作方法ガイド】をご参照下さい。



# テレビ放送を見る

UCHIDA

【デジタルテレビでテレビ放送を見る方法をご紹介します】

テレビ放送が見たい！



## 授業を行う前の準備

電源ケーブルをコンセントにさす

↓  
プラズマテレビの電源を入れる

↓  
リモコンで入力切替を行う

↓  
リモコンでチャンネル切替を行う

↓  
リモコンで音量を調節する

【以降の操作は通常のテレビ操作と同様になります。】

## 授業を行う前の準備はすべて完了です

UCHIDA

これで、**授業を行う前の準備は完了**です。



いよいよ実際にe-黒板を操作してみましょう。

マウスペン



をお持ちになりましたか？



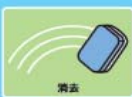
## マウス

カーソルが通常のマウスカーソルになり、コンピューターを操作できるようになります。



## ペン

カーソルがペンに変わり、コンピューターの画面をマーキングできます。



## 消去

カーソルが消しゴムに変わり、ペンで書き込んだ内容を消去できます。



## 拡大

カーソルが虫メガネに変わり、指定範囲を拡大できます。



## ホワイトボード

ホワイトボードのウィンドウが開き、スクリーン全面が自由な書き込みボードになります。

その他の機能については「よくある質問一覧」をご覧ください。

# マウス

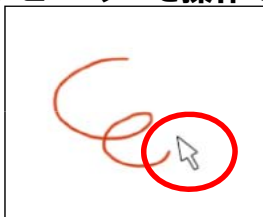


## マウスの操作

①【外部操作シート】の「マウス」をマウスペンでクリックします。



②画面上のカーソルがマウスカーソルになり、コンピューターを操作できます。



**マウスモード**  
(コンピューターを操作できます)



# ペン



UCHIDA

【カーソルがペンに変わり、コンピューターの画面をマーキングできます。】

## ペンの操作

- ①【外部操作シート】の任意の「ペン」をマウспенでクリックします。



- ②画面上のカーソルが「ペン」になり、マーキングができます。



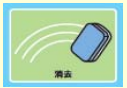
ペンモード(マーキングできます)



**Point!**  
【外部操作シート】の「ペン」を右か左にボタン幅の4分の1以上横になぞるとペンの太さを変更できます。

左へ：細線  
右へ：太線

# 消去



UCHIDA

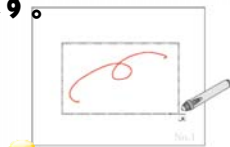
【カーソルが消去モードに変わり、コンピューターの画面を削除できます。】

## 消去の操作

- ①【外部操作シート】の任意の「消去」をマウспенでクリックします。



- ②画面上のカーソルが「×(消去モード)」になります。削除したい範囲を囲むようにドラッグします。



**Point!**  
マウспенの中央ボタンを押しながら、「消去」をクリックすると「一括消去」になります。



**Point!**  
【外部操作シート】の「消去」を右か左にボタン幅の4分の1以上横になぞると部分消しのできる消しゴムになります。

左へ：細消し  
右へ：太消し

# 拡大



UCHIDA

【カーソルが虫眼鏡に変わり、指定範囲を拡大することができます。】

## 拡大の操作



①【外部操作シート】の「拡大」をマウスペンでクリックします。



②マウスペンで、拡大したい範囲を囲むようにドラッグします。

範囲指定



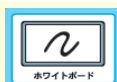
③マウスペンを画面から離すと、選択した範囲が画面いっぱいに拡大します。

拡大部分



**Point!**  
拡大中は右下部にプレビューウィンドウが表示され、拡大後の調整ができます。

# ホワイトボード



UCHIDA

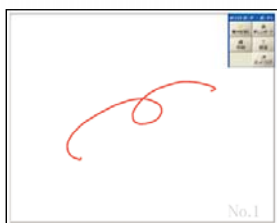
【ホワイトボードのウィンドウが開き、投影画面全体が自由な書き込みボードになります。】

## ホワイトボードの起動

①【外部操作シート】の「ホワイトボード」をマウスペンでクリックします。

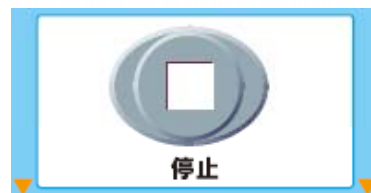


②「ホワイトボード」が表示され、投影画面全体にマーキングができます。



投影画面全体にマーキングができます。

## ホワイトボードの終了

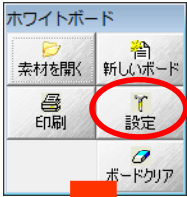


ホワイトボードを終了するには、【外部操作シート】の「停止」ボタンをクリックします。

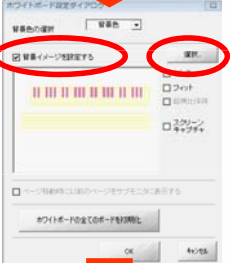


【ホワイトボードの背景に授業で活用できる様々なテンプレートを表示できます。】

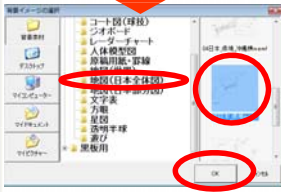
### 背景の操作



①「ホワイトボード」ツールバーから「設定」をクリックします。



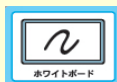

②「ホワイトボード設定」ダイアログが表示されます。「背景イメージを設定する」にチェックを入れ、「選択」ボタンをクリックします。



③「背景イメージの選択」が表示されます。任意の画像を選択し、「OK」ボタンをクリックします。

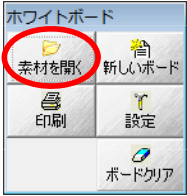


**Point!**  
ホワイトボードを終了するには、【外部操作シート】の「停止」をクリックします。

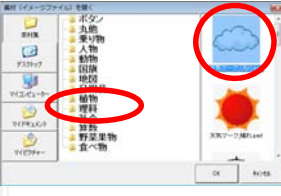


【ホワイトボードに授業で活用できる様々なテンプレート素材を表示できます。】

### 素材の操作

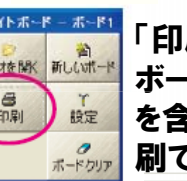


①「ホワイトボード」ツールバーから「素材を開く」をクリックします。




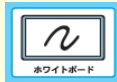
②「素材を開く」ダイアログが表示されます。任意の画像をホワイトボード上にドラッグアンドドロップします。素材は移動、サイズ変更等ができます。

**Point!**  
「印刷」ボタンからホワイトボードの素材・背景・マーカーを含めた画面のイメージを印刷できます。



**Point!**  
ホワイトボードを終了するには、【外部操作シート】の「停止」をクリックします。





【標準で約100種類のスタンプが付属しています。詳細は付録(CD-ROM内スタンプ集をご覧ください)】

### 素材集サンプル



人物

国旗



地図記号



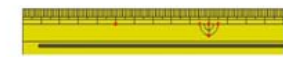
天気記号・マーク



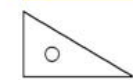
はかり



分度器



定規

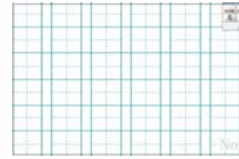


三角定規

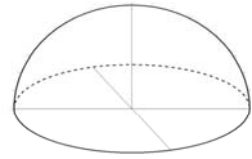
豊富なイラスト素材を提示・コピー・回転させたりと教材を効果的に活用できます。



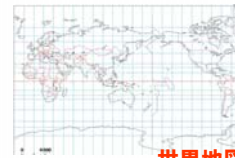
### 背景図サンプル



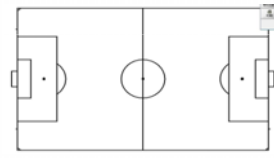
原稿用紙



透明半球



世界地図



コート図・サッカー

ン	ワ	ラ	ヤ	マ	ハ	ナ	タ	サ	カ	ア
イ	リ	イ	ミ	ヒ	ニ	チ	シ	キ	イ	
ウ	ル	ユ	ム	フ	ヌ	ツ	ス	ク	ウ	
エ	レ	エ	メ	ヘ	ネ	テ	セ	ケ	エ	
ヲ	ロ	ヨ	モ	ホ	ノ	ト	ソ	コ	オ	

五十音表・カタカナ